

彼岸の華は
淫らに咲く



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

前回のあらすじ

行方不明のたきなを
追っていた千束は
ようやく得た手掛かりを元に
たきなの救出へと向かう

しかし千束の前へ現れたのは
虎杖の手によって
リコリスドールへと生まれ変わった
たきなであった

たきなはいとも簡単に
千束を拘束し――

千束に見せつけるように
虎杖とのセックスに興じる

もう過去の自分はいないのだと
理解させるかのように――

その後たきなは千束を自らと同じ
リコリスドールへと墮とすべく
機械を用い――



さらに自らデイルドを用いて
快樂調教を施していく

さらなる快樂調教を施し
そして千束が大切に行っている
信念を砕くため――



快樂調教は
未だ完了には至らず



千束は快樂に流され
見習いリコリスドール用スーツを
身にまどってしまおうが――

二人は一時仮初の日常へと
戻るのであった…

たきなを救出に
向かった先で
捕らえられてから
数日後



千束ちゃん
こっち注文お願いー

はいはい

一先ず私達は
日常へと
戻ってきた

ただいま
伺いますよっと

ブレンドと
後はー

数日間音信不通だったため
随分と心配されたがー

あれ？
スカート？

似合ってるじゃない



へへっ
にっこり
——

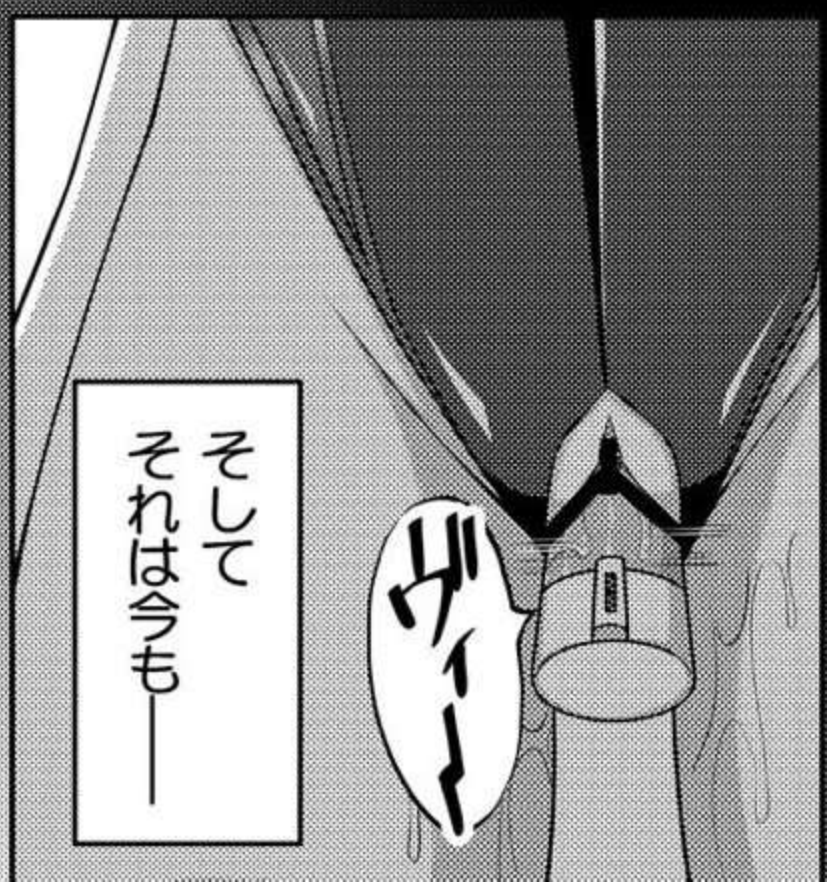
ただし——



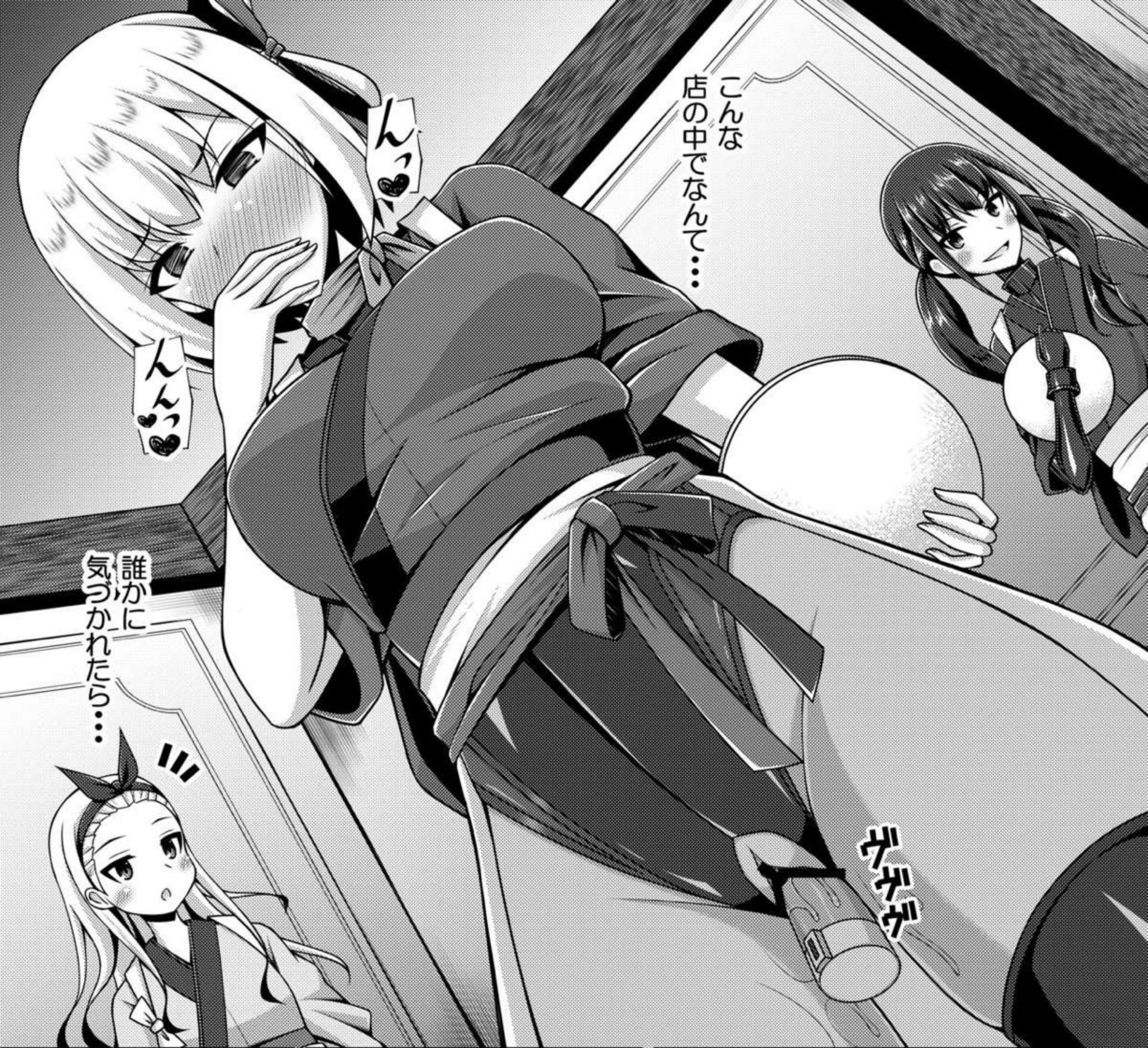
怪しげな薬品や
ナノマシンで
肉体を淫らに
改造された上で——



徹底的に
快樂を刻み込まれ——



そして
それは今も——



こんな
店の中でなんて...

誰かに
気づかれたら...

ザザザ



んんん
たたきなの
やつら...



んんん
んんん
んんん



うそっ
振動が強く—
グイー



おい千束
大丈夫か？

顔が赤いが…

だ大丈夫
大丈夫

気にしな
あんな

おおい！
ととにかく
少し休んでろ

たきなちよっと
着いててやってくれ

分かりました

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな

また？

ふふっ
さっきのは
ヤバかったん
じゃないですか？

千束のスーツには
私のと違って認識疎外なんて
無いんですから

あんまり不自然な事していると
すぐに皆に
気づかれちゃいますよ

そう思うんだったら
せめて仕事中は
バイブは

あんな

あんな

あんな

そんなのダメに
決まってるじゃないですか

今は徹底的に快楽を刻み込んで
千束の身体を——心を——
リコリスドールに相応しいモノへと
作り変えている最中

おのあん♡

千束がマスターのモノに
なるまで終わりませんよ

そもそも
嫌がってるのはフリーで
本当は今の状況
楽しんでるんでしょう？

そんなこと...

はあ

はあ

さっきだって自分から
偽千ンポで犯して下さって
おねだりしてきたん
じゃないですか

それは…

それに千束を解放する前に
注入したナノマシン

あれって精神状態に応じて
相応しい肉体へと
作り変えていくモノなんですよね

前に比べて
少しずつですけど
いやらしい身体に
なってきたんじゃないですか？

うう…

ほらほら
素直になれば
いいじゃないですか

おーいたきな
千束ー

うう…



おおい!?
どうかしたか?



すまない
店の方が混んできてな

ミカが店の方に
戻ってきてくれないかと

ふふえ!?
クルミ!?

わ分かった
すぐいく

んんん

ちよつとたきな
こんな時に
これじゃ声が—



ほらほら
不審がられていますよ

ちやんと
受け答えしないと
クルミ
中に入ってきてちやうかも

だったらちよつと
動くのやめてってば

ダメに決まってる
じゃないですか

だ大丈夫
すぐい行くか

んんん

あ



そそうか?
なら頼んだからな?
ううん...
分かった

おおい
本当に
大丈夫っ
大丈夫だからっ
おん
ん
ん



おん
ん
ん

たたきなあ
まあ思いつきりと言っても
あんまり声を出しすぎると
店の方まで聞こえちゃうかも
しれませんけど

ふふっ
どうやら行ってくれた
ようですね
これで思いつきり
いけますよ
ん
ん
ん



ほらいけ
行ってください
ダメじゃないでしょ



あっああ
これっだめえ
おん
ん
ん



ふう…
千束私は先に
行ってますよ

千束は…まずは
着替えてから
ですかね♥

アハハハ

以上が
ここ最近の
千束の様子です

また彼女が大切にしている
命大事にという信念についても
睡眠時に洗脳装置を
用いる事で対処中です

快楽を得る事に対する
抵抗感はほぼなくなっており
性的な調教については
概ね完了したと言っています
いいかと思えます

カクカク

完全な洗脳ではなく
信念と快楽そしてマスターの命令の
優先順位を曖昧にする事で
最終的には自らの意思で
その信念を裏切るよう促します

既にリコリスとしての仕事の際は
非殺傷弾ではなく通常の弾を
用いるようになっており――

近日中には
生まれ変わった千束の姿を
お見せできると思えます

以上報告終了

カクカク



遅いですよ
千束



フツ...

だったら...

こんな時ぐらい
バイブ外させて
欲しいんだけど...

あんな格好で
外に出るなんて絶対



もうターゲットは
確保してあります

見習いリコリスドール用スーツの
状態ならバイブは
いいと言ったじゃないですか

それを拒否したのは
千束ですよ

後は千束
アナタが処分するだけです

えー



マスターの命令……
でも……

しかしマスターの命令は
この男の確実な排除です

そうリコリスとしての依頼は
この男の拘束ないしは排除



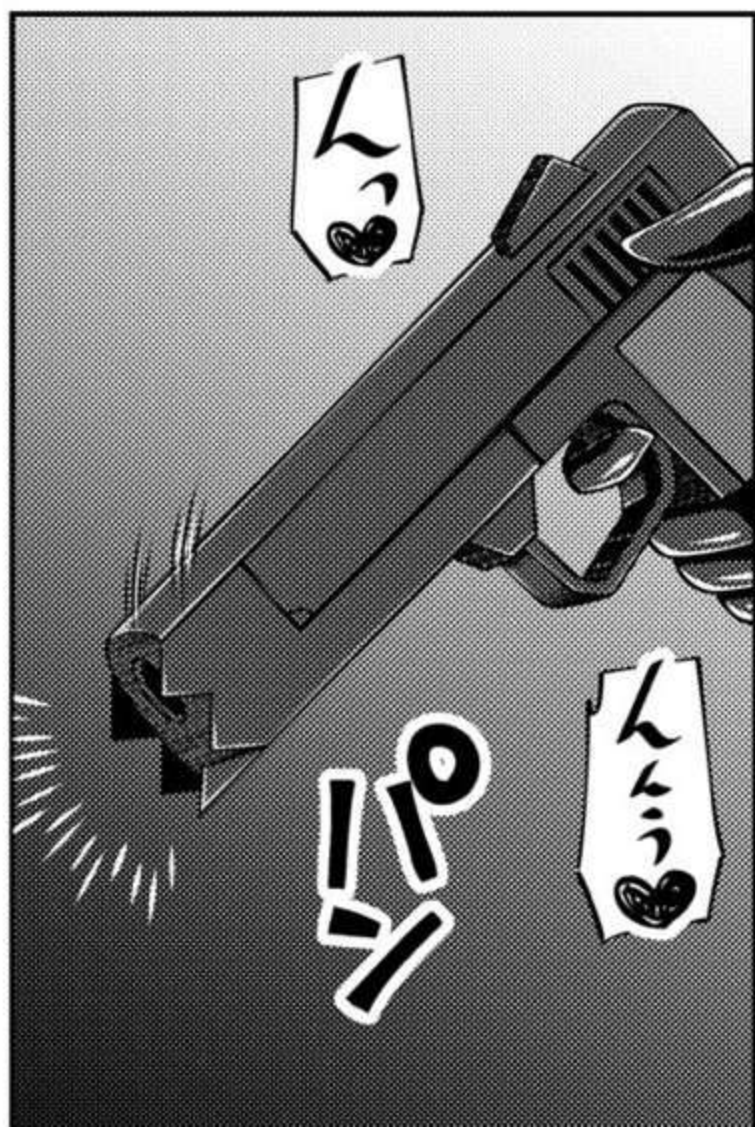
え……
いやだってこれ
リコリスの仕事で……



では……
ちやんとマスターの
命令をこなせたら
とっておきの
褒美をあげますよ♡

ん

んんん♡



そう言えば昨日は
かわいがってあげて
いませんでしたわ

今日も朝からバイブで
焦らされてもう限界なのは？

リコリスドール02チサト
最終調整終了

淫紋及び
識別コードの刻印完了

ふむ…随分と
見違えたではないか

マスターお越しに
なられたのですか？

この後チサトの
お披露目に伺おうかと
思っていたところでは

ではこのまま
待たせて貰おうか

リコリスドール用
強化スーツ展開開始します

強化スーツ展開完了

培養液の排出
開始します

キラキラ
キラキラ

ん…ん…

千サト
目が覚めましたか？

おめでと〜ぎにます
千サト

たきなに
それから…

私人殺しちゃって
それで…

リコリスドールへの改造
無事に完了しましたよ♥

さあマスターに
ご挨拶を

リコリスドールに
改造されて…
いや改造して貰って…

なんだか
ぼーっとして…

千サト？

ふむ まだ目覚めたばかりで
混乱しているか？

身体も自分の身体じゃ
ないみたい

千サトこちらへ
来なさい

タキナの時も使った
あの部屋で具合を
確かめてやろう

そうすれば自ずと
生まれ変わった実感が
湧いてくるだろう

ああ
あの部屋ですか♥

さあ千サト
行きますよ♥

どこへ連れて
かれるんだろ…

さあこの部屋だ

大きな鏡……？

鏡の中の女
顔は毎日鏡で見る
見慣れたモノ
しかしその身体は――

LycorisDoll.01

日常生活では
邪魔になる程の
大きな胸

LycorisDoll.02

肉付きよく
△チ△チした
男好きのする肉体

そしてそれらを
際立たせる卑猥なスーツ

総じて
牡を悦ばせるための
牝の身体――

ではそろそろ
具合を確かめさせて
貰おうか

そう言って差し出された
男性器は——
いやオチンポ様は
ずっと焦がれていた——

鏡の中の女は
舌舐めずりしながら
男に跨り——

肥大化した尻を揺らして
勢いよく腰を落とす

LycorisDoll.02

ああん
ああん
そうして何度も何度も
ピストンを繰り返す

その度に
野太い嬌声を
上げるのは
私の喉

あほお
あほお
そこでまたしゃべり出す
鏡に映る女こそが——

今の私——

気づいてしまえば
一気に思考がクリアになる

あはっ

自分がこれまでとは
まったく別の存在へと
生まれ変わった事

あっ

あはっ

成すべき事

LycorisDoll.02

ズ
ズ
ズ
ズ

そして
私のご主人様は

ふむ 雰囲気
変わったな

ようやく
お目覚めかね?

はい
お手数を
おかけしました

では
聞かせて貰おうか

ようやく自分が
どういった存在か
理解しました

あはっ

はい
畏まりました

あはっ

私はリコリスドール02
千サト

オキンプオが大好きな
ドスケベな牝♥

そして
アナタ様をマスターと仰ぎ
絶対の忠誠を誓う牝♥

マスターのご命令
そしてマスターから
与えられる快樂
それさえあれば他に
何も要りません♥

今後は私の能力 頭脳
そしてこの肉体
全てがマスターのモノです♥

どうか
リコリスドール02 千サトを
存分にお使いください♥

くくっ
いいだろう

貴様の働き
期待しているぞ

それにしても
随分と卑猥な身体に
なったものだな

ありがとう
ご褒美ますう♥

はい♥

全部っタキナのお陰です♡

あっ♡

あん♡

マスターに悦んで貰えるよう

どちゃっ

どちゃっ

しっかり調整して貰

おっ♡

おあん♡

そしてドスケベな私に相応しい肉体になるよう

ああっ♡ステキ♡
こんなにオクンポ様を感じられるなんて♡

タキナ
リコリスドールに改造してくれてありがとう♡

こんな快楽を
マスターにかしづく悦びを
知ったらもう戻れない♡

ふふっ
千ヤトなら
わか
理解ってくれると
思っていましたよ♡

しかし
こんなだらしない身体になって
任務は大丈夫かね？

もちろんです
マスターのご期待を
裏切るようなことは致

あぁんっ♡

あぁんっ♡

んんっ♡

マスターの護衛
邪魔者の排除
マスターのご命令であれば
全てこなしてみせます

ほう？
それは暗殺でも
かね？

もちろんです♡

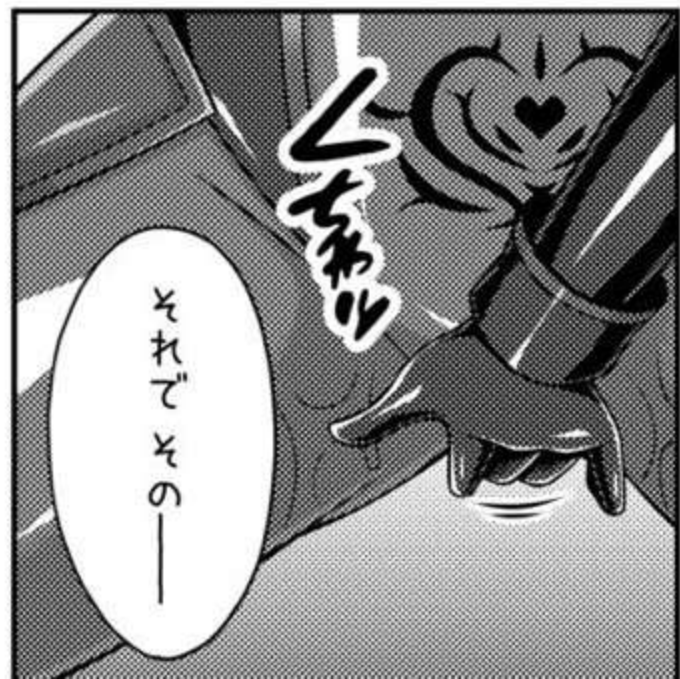
あぁっ♡
ダメっ♡

くっ
一段と締め付けが—

マスターのご命令で
人殺すところ想像したら
私っ私い

あぁんっ♡

あぁんっ♡



それでもその

くくっ



あの錦木千束が
ここまで堕ちるとはな

タキナよくやった

ありがとう
タキナニキチ



マスタあ
私ももう一度お♡

まったく…
しようがない牝共だ



千サトとのセックスを
見ていたら私も…♡



その代わり
今後も私のために
しっかり働くんどうぞ

今日は満足するまで
可愛がってやる

はいっ♡



み
み
か
ッ
!?



お
お
い



お
お
い
お
前
達
何
し
て
ん
だ
よ
...

ど
う
し
ち
や
っ
た
ん
だ
よ
...



邪
魔
者
の
排
除
そ
れ
が
マ
ス
タ
ー
の
ゴ
命
令
で
す
か
ら

私
達
は
リ
コ
リ
ス
ド
ー
ル
マ
ス
タ
ー
の
ゴ
命
令
が
全
て
の
ド
ス
ケ
ベ
牝

ク
ル
ミ
に
は
生
ま
れ
変
わ
っ
た
私
達
の
事
た
っ
ぷ
り
と
教
え
て
あ
げ
ま
す

そ
の
後
は
ク
ル
ミ
は
役
立
ち
さ
う
だ
か
ら
ペ
ツ
ト
と
し
て
飼
っ
て
あ
げ
る

あとがき

こんにちは、またははじめまして。成海優です。
最後まで読んで頂きありがとうございました。

今回はリコリコ悪墮ち本千束完墮ち編でした。
前回ちょっと言っていた喫茶店衣装でのHシーン、ちゃんと入れてよかったです。
しかし、和服って普段全く描かないせいでかなり苦戦しました。半脱ぎって難しい。
2冊に分けた甲斐あって描きたかったシーンは大体入れられたかなと。
鏡で自分の姿確認するシーンはすっかり変わってしまった姿を見て興奮する、
みたいないいよなーと。悪墮ちモノで自分で自分の格好確認するって意外とないですよ？
次は出来ればたきな編描きたいなーと。前日譚なので素直に描くと
千束の出番が0になりそうなのが悩みどころ。どうしたものかしらね。
墮ちた二人のその後も描ければな、と思っていますので引き続き応援して貰えるとうれしいです！

商業の方ですが、キルタイムコミュニケーションさんから
2冊目の単行本『煌玉天姫グリッタースターズ』が発売中です！
グリッタースターズ全話+他2作収録とボリューム満点です。
ぴちスーで悪墮ちでレズセックスがたっぷりですので、
興味ある方は是非チェックしてみてください！

最後にtwitterのリップ、感想、DLsiteでのレビューいつもありがとうございます！
やはり描いた作品にリアクションがあるとうれしく、モチベーションになります！
今後もぼちぼち頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

2024.08.12 成海優

たきなのスーツですが紫だった部分を青っぽい色へと変更。
元の制服の色に合わせた方がいいかなーと。
まっモノクロだと変わりませんがw

彼岸の華は 淫らに咲く

発行：Imitation Moon

発行日：2024.08.12

印刷：スストウシャドウ印刷様

kaiokaasagiri@hotmail.com

https://twitter.com/narumi_y

※18歳未満閲覧禁止

画像の転載、web等でのデータ共有は禁止いたします



2024 summer
ImitationMoon